

103 C 35
(103 C 33)

特 許 庁
実 用 新 案 公 報

実用新案出願公告
昭35-29651

公告 昭 35.11.8 出願 昭 32.12.19 実願 昭 32-56224

出願人 考案者 茶 谷 薫 重 1 芦屋市打出翠ヶ丘町136
代理人 弁理士 新 実 芳 太 郎 外1名

(全2頁)

シ ャ ッ タ ー

図 面 の 略 解

第1図は本実用新案シャッターのチャージアップ位置に於ける正面図、第2図はその露出完了時に於ける正面図である。

実 用 新 案 の 説 明

本実用新案は、写像窓1を走行する一対の遮蔽板2,3を具えたフォーカルプレーン式シャッターに於いて、両遮蔽板2,3を、それぞれ3枚以上の不透明な葉板2a,2b,2c及び3a,3b,3cを摺動可能に重合して構成し、それぞれの最下層の葉板2a又は3aと最上層の葉板2c又は3cを、写像窓1の側方で枢着した各2本のレバー4,5,6,7によつて、両レバー4,5,6,7の枢着点8,9,10,11を結ぶ線分と各葉板2a,2c,3a,3cに於ける両レバー4,5,6,7との連結点12,13,14,15及び16,17,18,19をそれぞれ結ぶ線分とが孰れも平行等長になるように連結し、中間層の葉板2b,3bは、連結点20,21,22,23を結ぶ線分が各2本の連結レバー4,5,6,7の枢着点8,9,10,11を結ぶ線分と等長平行になるよう該連結レバー4,5,6,7にその適宜の長さ位置で連結した連結部材20,21の延長部片22,23に固定した構造を要旨とするもので、図中、24,25はそれぞれ連結部材20,21の延長部片22,23と中間層の葉板2b,3bとの固定点、26,27は、連結部材20,21の延長部片22,23の中間層葉板2b,3bに対する固定部24,25によつてレバー4,6の回動が阻止されるを避ける為にレバー4,6に設けた凹陥部である。

一対の遮蔽板がそれぞれ2枚以上の摺動可能に重合せられた葉板からなり、之等はそれぞれ2本のレバーによつて連結され、該レバーの駆動によつて遮蔽板が走行するようになっている方式のフォーカルプレーンシャッターに於いては、各2本のレバーの枢着軸を結ぶ線分と各葉板に於ける両レバーとの連結点を結ぶ線分とが等長平行であることが要求される。2枚の葉板で各遮蔽板が構成されているときには、両レバーと各葉板とは直接(下側の葉板はレバーの先端で上側の葉板はレバ

ーの長さの中央部で)連結してもよいが、3枚以上の葉板を以つて各遮蔽板が構成されている場合には、直接連結したのでは相互間の摺動に支障を来すか或は、不必要に長尺の葉板を使用せねばならない。

本実用新案ではこの難点を好適に解決したもので、最下層と最上層の葉板2a,2c,3a,3cのみをレバー4,5,6,7に直接連結し、中間層の葉板2b,3bは、両レバー4,5,6,7に連結した補助部材たる連結部材20,21の延長22,23に固定して間接的にレバー4,5,6,7に取付け、連結部材20,21のレバー4,5又は6,7に対する連結点28,29,30,31を結ぶ線分は、レバー4,5,6,7の枢着点8,9,10,11を結ぶ線分と等長平行にすることによつて、中間層の葉板2b,3bも前述した等長平行の要件を満足しつつ他の葉板と互に摺動自在に連結することを可能にしたものである。而して本実用新案品では製作も簡易であり且不必要に葉板が長尺になることもなく、各遮蔽板2,3は3枚以上の葉板で構成せられるから極めて嵩低く収納せられる等の多大の利点を有している。

尚、連結部材20,21の延長部片22,23と中間層の葉板2b,3bとの固定は、図のように、葉板2b,3bの縁辺(上側の葉板2では下縁辺下側の葉板3では上縁辺)に沿つてなされるのが、積重ねた状態に最大限迄重合した場合に最も所要面積少くて好適である。

登 録 請 求 の 範 囲

図面に示すように、写像窓1を走行する一対の遮蔽板2,3を具えたフォーカルプレーン式シャッターに於いて、両遮蔽板2,3を、それぞれ3枚以上の不透明な葉板2a,2b,2c及び3a,3b,3cを摺動可能に重合して構成し、それぞれの最下層の葉板2a又は3aと最上層の葉板2c又は3cを、写像窓1の側方で枢着した各2本のレバー4,5,6,7によつて、両レバー4,5,6,7の枢着点8,9,10,11を結ぶ線分と各葉板2a,2c,3a,3cに於ける両レバー4,5,6,7との連結点12,13,14,15及

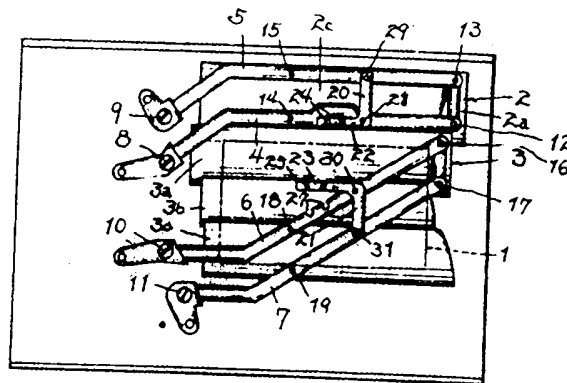
(2)

実公 昭 35-29651

び16, 17, 18, 19をそれぞれ結ぶ線分とが孰れも平行等長になるように連結し、中間層の葉板2b, 3bは、連結点28, 29, 30, 31を結ぶ線分が各2本の連結レバー4, 5, 6, 7の抵着点8, 9, 10, 11を結ぶ線

分と等長平行になるよう該連結レバー4, 5, 6, 7にその適宜の長さ位置で連結した連結部材20, 21の延長部材22, 23に固定したシャッターの構造。

第1図



第2図

